

大阪中を走る！ コタロー

たつみ 孝太郎

「アベノミクスでくらしはよくなっていますか？」
「給料を上げて、雇用を安定させることが景気回復の決め手です」「安倍首相の『国防軍』を憲法に書き込む発言も、橋下市長の『慰安婦』問題の暴言も許せません」——日本共産党のたつみコタローさん（大阪府委員会くらし・雇用対策委員長）は、大阪中を駆けめぐって訴えています。

「自共対決」が反響呼ぶ

日本共産党が

議席倍増、

躍進

東京都議選

6月23日投開票の東京都議選で、日本共産党は2人区や3人区でも当選し、現有8議席から17議席へと倍増させました。自民党に正面から対決する訴えが大きく響きました。

「私にいわせれば 自民党と 共産党こそ 2大政党」

古賀誠・元自民党幹事長

元自民党幹事長の古賀誠さんが「しんぶん赤旗」に登場して、マスメディアからも大きな注目を集めました。

こんなふうには日本共産党のことを語りました。「戦後の長い期間、国政の場で自民党と共産党は立場・政策は違っても、それぞれが自負も誇りも持って活動してきた。私に言わせると自民党と共産党こそ「2大政党」だと思っています。」



元自民党幹事長 古賀 誠さん

自民・古賀元幹事長「赤旗」で改憲に反対



「憲法はわが国の最高法規。他の法規を扱う基準と違うのは当然」と指摘。自民党が憲法改正草案で「過半数」に緩和する方向を示していることに対して「ハードルを下げることは認めることはできない」と反対姿勢を鮮明にしている。古賀氏は最近、テレビ番組で改憲論について情熱を語っていた。

【日刊ゲンダイ】2013年5月31日付

「憲法はわが国の最高法規。他の法規を扱う基準と違うのは当然」と指摘。自民党が憲法改正草案で「過半数」に緩和する方向を示していることに対して「ハードルを下げることは認めることはできない」と反対姿勢を鮮明にしている。古賀氏は最近、テレビ番組で改憲論について情熱を語っていた。



「慰安婦暴言」問題で公開討論呼び掛け



沖縄でのオスプレイ反対集会に参加



東京の中央集会で「原発即時ゼロ」

北野高校・ラグビー部出身
北野高校ラグビー部出身。チームの要、スクラムハーフとして活躍。生徒会長も務め、阪神淡路大震災の救援募金活動にもとりくみました。

書道5段 大阪生まれ、大阪育ち。4人兄弟の末っ子として生まれ、小学校では野球部で「一番センター」、水泳も大好きなスポーツ少年でした。その一方、書道を習って、いまでは書道5段の腕前に。文武両道でがんばっています。

アメリカ・エマーソン大学卒
映画の勉強をしたくてアメリカの大学へ。世界各国の若者と交流し、日本を見つめ直しました。帰国後「コソポ高校生」の招聘プロジェクト事務局長をつとめ、平和をめざす国際活動をすすめました。

生活相談7000件 此花生活と健康を守る会の職員として、国保料が払えないという商売人のみなさん、生活が苦しくて子育てが大変というシングルマザーの方々などの生活相談7000件にのって解決してきました。

コタローさんは、こんな人

生活相談7000件 此花生活と健康を守る会の職員として、国保料が払えないという商売人のみなさん、生活が苦しくて子育てが大変というシングルマザーの方々などの生活相談7000件にのって解決してきました。

QRコード

@kotarotatsumi
kotaro.tatsumi.5

たつみコタロー